

がん化学療法レジメン登録票

新規レジメン登録の際にはプロトコールの提出が必須です
プロトコールがない場合は参考文献を提出してください

レジメン名	GEM 2q3w
診療科名	呼吸器内科
診療科責任者名	大槻 歩
適応がん種	SCLC
保険適応外の使用	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

がん治療ワーキンググループ使用欄	
登録番号	NSCLC-016
登録日・更新日	2019年2月26日更新
削除日	
出典	ゲムシタピン添付文書
入力者	伊勢崎竜也

投与順に記入(抗がん剤のみ)

	薬剤名:一般名 (薬剤名:商品名)	規格	投与量算出式	投与経路	投与時間	施行日
	希釈液					
No.1	ゲムシタピン塩酸塩 (ゲムシタピン点滴静注用「ヤクルト」)	200mg,1000mg	1000mg/m2	<input type="checkbox"/> IV <input checked="" type="checkbox"/> DIV <input checked="" type="checkbox"/> CVポート <input type="checkbox"/> 側管 <input type="checkbox"/> その他()	30分	day1,8
	生理食塩液	100mL				

1コースの期間	21日
投与間隔の短縮規定	<input type="checkbox"/> 短縮可能(日)・ <input checked="" type="checkbox"/> 短縮不可能
計算後の投与量上限値	110%
計算後の投与量下限値	50%

減量・中止基準	【中止・延期基準】 WBC<2,000/mm ³ またはPlt<7万/mm ³ のとき投与延期
前投薬	デキサメタゾン
その他の注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・*根治的放射線照射ができない場合(StageⅢBの癌性胸水・癌性心嚢水貯留例、StageⅣなど) ・癌性胸水・癌性心嚢水を認める例においては、全身化学療法前に局所療法(ドレナージ後に胸膜癒着術・心膜癒着術)を可能な限り施行する ・放射線との同時併用は避ける ・血管痛がある場合5%ブドウ糖への変更が可能

記入者	伊勢崎竜也
確認者	大槻 歩